

七ころび 八起き

第 24 号
令和元年
春・夏号



理念

- 1) 精神医療に携わることにより自覚と誇りを持ち、全力を尽くす。
- 2) 患者様、ご家族を含めた地域の人々の満足と信頼が得られるような病院づくりを目指す。
- 3) 地域精神医療に貢献するために、精神保健活動、啓蒙活動、対外活動を積極的に行う。
- 4) 安全な医療と安心できる環境を提供するために継続的な改善を重ねる。
- 5) 患者様の権利を尊重する。
- 6) 安定した経営基盤を維持する。

作品紹介



作業療法
参加者の作品
~大人のゆいえ~

「入社式」

事務長 浮田

今年で4回目となる入社식을4月1日に行いました。4月の入職者は新規卒業者も多いことから、社会人となる人生の区切りではないかと4年前より始めました。理事長の挨拶に始まり、一人ひとりが辞令交付を受けました。法人側より歓迎の挨拶があり、入職者を代表して抱負を述べてもらう機会も作りました。入社式が終ると集合写真を撮り少し休憩です。その後、総務企画課より入職時の書類や就業規則についての説明を行い、引き続いてオリエンテーションを実施しました。法人組織や諸規定について話をさせて頂き、イントラネットとして使っているサイボウズの実演など解りやすいように話をしました。



今年の上社式に参加して頂いた職員は9名でしたが、振り返りでは「あらためて入職の自覚を持てた」「理事長からの辞令交付に感激した」「理念を実行するにはチームで協力する大切さが分かった」などの感想がありました。入社式に臨んだ職員の方々が、少しでも有意義だったと感じてくれる式を今後も毎年継続していきたいと思ひました。



～病棟レク☆お花見～



4月5日、西1病棟では病棟レクとしてお花見がありました。第一部は車椅子や高齢の患者様が参加できるように、病院グラウンドでのお花見を開催しました。グラウンドから見える桜はちょうど満開に咲いており、「今が満開だね、きれい。」「昔はよく花見してたよ。」など桜を楽しむ声や昔を懐かしむ声が口々に聞かれました。また桜を見ながらお菓子とジュースを飲食され、「花より団子。」と嬉しそうに話される患者様もいました。その後、患者様とスタッフでボール送りゲームを行い、ジュースのおかわりを賭けた対決は白熱し大盛り上がりでした。普段怒ったり、落ち着きのない認知症の患者様にも笑顔が見られ、普段とは違う一面が窺えたように思います。第二部は独歩の患者様を対象



にお弁当を持って、文化センターの芝生でお花見をしました。文化センターの桜もきれいに咲いており、きれいな桜を見ながらのお弁当に「今日は大満足です。」と喜ばれていました。また自室に引きこもりがちな患者様も参加されており、「久しぶりに外の空気を吸えて気分転換になりました。」と笑顔を見せられていました。天気も快晴で、きれいな桜が見られ、多くの患者様に満足してもらえるお花見会になったと思います。

作業療法室 柏山



～兵庫県立農業高校 園芸療法交流～

昨年の5月、担当の先生から、高校生と“園芸療法”にて交流ができないか、と提案いただき、3名の3年生の高校生と、当苑の4名の入所者様とで、昨年の9月から“園芸療法”に取り組んできました。開始当初は、お互いに緊張していて、ぎこちない雰囲気でしたが、2週間に1回の活動で、回を重ねるごとに、利用者様の取り組む姿勢も積極的・意欲的になり、「今度、いつや？」と楽しみに待たれるようになりました。高校生の3名は、初めはガチガチに緊張していて、たどたどしい会話でしたが、徐々に入所者様とのコミュニケーションがうまく取れるようになり、付き添いの先生の補助がなくても、自発的に活動を進行できて、会話も弾むようになりました。入所者様は、高校生との交流で、土や花などに触れ、いい刺激を受けられ、とても有意義な活動であったと思います。今後も続けていけるよう、調整しています。



医療法人達磨会 緑寿苑 井手





橋本 医師

初めまして。今年度より東加古川病院で勤務させていただいております橋本と申します。元々歯科を専攻しておりましたが内科に興味を持ち、昨年は神戸で初期研修医を修了しました。歯科で培った知識を生かした科の選択を検討しましたが、思いのほか外科系にしか選択肢がありませんでした。外科系の歯科とは違うことがしたいと考え、広く医学の科目を見渡すと、精神科が歯科から最も遠い科に見えました。精神科では視覚的に把握できないところを扱い、形態学的な情報がほぼすべてである歯科とは対照的です。その一方で、裁量範囲の広さにおいて両者は似通っています。歯科では診断に採血データは殆ど用いませぬし、どのようにカリエスを除去するか、どんな補綴をどんな順序で行うか、などに画一的な指針はないため治療の自由度は非常に高く、歯科治療の大きな魅力の一つでした。精神科では主に患者さんやその周囲を取り巻く状況を総合的に判断して治療にあたります。その患者さんにどの薬剤が合うのかはある程度の経験や直感が必要になり、各医師への裁量権が広いといえると思いますし、歯科で培った思考過程がここでも少しは生かせるのではないかと考えました。精神疾患に苦しむ患者さんが、自分が一生懸命考えた治療で辛い症状から開放され、社会復帰できるようになればこれ以上の喜びはありません。まだまだ知識も経験もこれからですが、何卒よろしくお願い申し上げます。



藤田 医師

2019年4月より入職しました藤田と申します。初期研修終了後、神戸の病院で3年間内科として勤務し、今年からこちらでお世話になっております。医師としても人間としてもまだまだ未熟者ではありますが、患者様のことを第一に考えた医療をこころがけ、少しでも皆様のお役に立てるよう精進してまいりたいと考えています。さて、無関係な話題で恐縮ではありますが（紙面が余りますので）、私の趣味の話。皆様、オリックスバファローズというプロ野球チームがあるのをご存知でしょうか。某球団に押され地元関西でも報道が少なく、存在を忘れられているのではないかと不安です。万年Bクラスであり、地味で、勝負弱く、補強も下手で（近年のドラフトは良いと思います）選手層も薄く、功労者を簡単に切り捨てるフロントにはうんざりしますが、突出した能力を持つ選手はちらほらおり、吉田正尚や山本、榎原などの活躍とプロ野球屈指のカッコいい応援歌を味わうべく今年も球場に足を運んでおります。5月時点で定位置（6位）に沈んでおり優勝などと大それたことを言うつもりはありませんが、本稿掲載時にも

彼らが元気に活躍してくれていることを願います。





取 り 組 み



祝 フライングディスク大会 準優勝★



6月5日（水）、姫路中央体育館で開催された『兵精協フライングディスク大会』にて、団体戦で見事 準優勝という好成績を収めることができました。患者様は、大会1か月以上前より“つどいの場”にて練習に励んできました。

また、当日には空きスペースを利用し、引率スタッフによるオリジナルの練習方法で練習したおかげもあり、患者様の緊張を和らげリラックスした良い雰囲気の中で試合に臨むことができました。いざ本番、患者様は練習時以上の実力を発揮することができ、患者様の頑張りとはスタッフの陰の支えにより準優勝という結果を残すことができました。患者様の普段見られない真剣な表情や笑顔がたくさん見ることができました。患者様からは“来年度も参加したい”という声が多く聞かれ、来年度はさらに上の優勝を目指したいと思っております。



TEAM 東加古川



リハビリ練習 “人間ゴール”

作業療法室 平岡



外来診察のご案内

*** 外来変更のお知らせ ***

受付時間は月曜日から土曜日の 8 時 30 分～11 時 30 分です。

曜日	月	火	水	木	金	土
午前	森院長	木村	森院長	森院長	木村	森院長
	田原	菊川	賀川	賀川	片上	玉田
	片上	七野	南	浅野	大西	菊川
			七野	津田		大西
午後				堀野 〈思春期外来〉		

広報誌 (PDF) はホームページからも閲覧・印刷可能です。



医療法人達磨会 東加古川病院

〒675-0101 加古川市平岡町新在家 1197 - 3
 TEL : 079 - 424 - 2983 (代表)
 FAX : 079 - 424 - 2985
 HP : <http://www.tatsumakai.jp/>

当院では 2004 年に ISO9001 を取得しています



- ①公共交通機関でのご来院
JR東加古川駅下車 北口より徒歩10分
- ②お車でのご来院
加古川バイパス 加古川東ランプ下車(山側すぐ)